

第四十一回帝國議會 精神病院法案(結核豫防法案)委員會會議錄(速記)第六回

會議

大正八年三月四日午前十時四十五分開議

出席委員左ノ如シ

- 金杉英五郎君 小山 松壽君 行徳 健男君
- 高木益太郎君 佃 安之丞君 齋藤 紀一君
- 井島 義雄君 伊東 重君 丸山嵯峨一郎君
- 成田 榮信君 清水市太郎君 土屋清三郎君

出席政府委員左ノ如シ

- 内務省衛生局長 杉山四五郎君
- 陸軍主計總監 田中 政明君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

- 陸軍省醫務局課員陸軍二等軍醫正 合田 平吉君
- 本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

結核豫防法案

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 開會致シマス、前回ニ引續キマシテ結核豫防法ノ質問ヲ繼續致シマス、希望ニ依リマシテ陸軍當局ノ出席ヲ求メマシタ

○小山松壽君 本案ニ對シ軍事上ノ關係カラ見マシテ數點ヲ御尋シタイト思ヒマス、第一ニ結核病ノ特徵トシテ杉山局長ヨリ説明セラレタル所ニ依リマスレバ、壯者ニ多クシテ傳染性ヲ有スル、貧者ニ多クシテ慢性ナル、而モ一割三分ヲ壯者ニ示シテ居ルト云フコトノ御説明デアル、隨テ其死亡率ハ海軍ニ於テ三割八分、陸軍ニ於テ二割二分ニ當テ居ル、斯ウ云フコトデアリマス、洵ニ此帝國ノ干城ニ斯ノ如ク死亡率ノ多イト云フコトヲ悲ム者デアリマスガ、其率ノ割出サレタ基礎數字、又現役ト在郷軍人トノ患者及死亡者ノ割合、更ニ本案提出ノ理由ニモ「國防上及教育上亦實ニ看過スヘカラサル緊要問題ニ屬スルヲ以テ」云々ト斯ウアリマスガ、軍事當局者ハ本案ノ施行ト相俟ッテ、如何ナル方針ヲ以テ本案遂行ノ目的ノ上ニ奏功スルガクノ御方針ヲ御執リニナル御考デアルカ、如何ニ内務當局者ガ、本案目的ノ功ヲ奏スルコトヲ努力セラレマシテモ亦別ニ種々ナル方法ノ下ニ軍事方面ニ於テ攻究致サナレバ、其目的ヲ達スルコトガ出來ナイト思フデアリマス、先ヅ大體ニ此御方針ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(田中政明君) 御答致シマス、陸軍ト致シマシテハ、種々ノ傳染病殊ニ此結核性ノ傳染病ニ付キマシテハ、是ガ豫防ニ極力努メテ居リマス、今後斯ウ云フ法律デモ布カレマスレバ、尙ホ是ト聯繫ヲ取リマシテ、經費ノ許ス限

リ、又人事ノ出來ル限ニ於テ、十分豫防ニ努メル積リデ居リマス

○小山松壽君 唯今ノ御尋ニ對スル御答ハ、ソレデハ要領ヲ得ナイ點ガアリマス

○政府委員(田中政明君) 唯今御述ベニナリマシタ陸軍ノ二割二分ノ死亡率ノ基礎ノ數字ハドウデアルカ、現役ト在郷軍人ノ患者數及死亡率ハ如何デアルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ唯今書類等モ持テ居リマセヌ、又私ハ其方ノ主任デゴザイマセヌノデ、早速取調ベテ書面ヲ以テ御答スル事ニ致シマス

○小山松壽君 次ニ尙ホ一點アリマスガ唯今ノ御答辯デハ主任者デナイカラ御答ガ出來ヌ、何レ取調ベテ書面ヲ以テ御答スルト云フコトデアリマスガ、ソレデハ議事ノ進行上甚ダ支障ヲ來シマスカラ、軍事當局ノ方ハ其主任ノ方ノ御出席ヲ求メル事ニ致シマシテ、質問ヲ別ニ移ラウト思ヒマスガ、如何デスカ

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) ドウデス唯今ノ小山君ノ御説ニ御異議ゴザイマセヌカ

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) ソレデハサウ云フコトニ致シマス

○政府委員(田中政明君) ソレデハ主任ノ當局者ノ出席致スヤウニ致シマス

○小山松壽君 尙ホ唯今ノ取調ベテ書面云々ト云フコトデアリマスガ、後ニ質問シテ行ク質問ノ基礎ニナリマスカラ、直グ御取調ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(田中政明君) 主任者ガ出レバ直グ御答ガ出來ルトト思ヒマス

○小山松壽君 ソレデハ主任者へ唯今ノ御尋ノ事ダケ御引繼ヲ願ヒマス

○政府委員(杉山四五郎君) 先程小山君ノ陸軍當局ニ御質問ニナリマシタ、中ニ私ノ前ニ提案ノ理由ノ説明ニ申上ゲタ中ニ、多少ノ誤解ガアルヤウニ存ジマスカラ、モウ一應其事ヲ明カニシテ置キマス、私ノ申シマシタノハ大正五年ノ調ベニ係ル陸軍ニ於ケル結核患者ノ發生、死亡狀態ニ依ル兵員ノ減亡ト云フコトヲ申シマシタノデ、其中デ肺結核及胸膜炎ニ依ルモノハドウデアルカト云フト、大正五年ニ胸膜炎ニ割三分、肺結核ガ二割二分デ、合計四割四分ニ當テ居ルト云フコトヲ申シマシタノデスカ、尙ホ此點ハ陸軍ノ

衛生當局ガ見エマシテ、一層明確ニ御答ニナルト思ヒマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○小山松壽君 ソレデハ衛生當局ノ方ニ御尋致シマスガ、尙ホ一應委員長ニ伺ッテ置キマスガ、後ニ本案ノ逐條審議ヲ御進メニナル積リデアリマスガ、或ハ此場合質問ニ併セテ逐條ノ事ニ互ル、而シテ其結果ニ依テ逐條審議ハ御省キニナルト云フ御方針デアリマスガ、其事ヲ伺ッテ……

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 成ベク逐條審議ニ致シタイト思ヒマスガ、皆様ノ御考デサウデナイ方ガ宜イト云フコトデアリマスレバ、サウ致シマス

○小山松壽君 一應御諮リヲ願ヒマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) ドウデス、唯今ノ小山君ノ動議ハ……

○齋藤紀一君 結核豫防法案ニ付キマシテハ、政府委員ノ説明デ明瞭ニナリマシタカラ、願クハ逐條審議ニ致シマセヌデ、省略シテ之ヲ贊成スルナリ贊成デナイト云フヤウニ……

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 御多數ノ御意見ニ任セマス

○其方ニ贊成致シマス(ト呼フ者アリ)

○清水市太郎君 ドウモ此箇條ハ私ハ素人デ能ク分リマセヌガ、大體齋藤君ノ説ニ贊成デス、逐條審議デナイトトニ願ヒタイ

○小山松壽君 ソレデハ皆サン多數ノ御希望ノヤウデアリマスカラ、其御希望ニ從ッテ順序ヲ進メマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 宜シウゴザイマス

○小山松壽君 第二條ニ付テ御尋シマス、本條ハ醫師ニ二ツノ場合ノ義務ヲ負ハシテアルト認メマス、第一ハ醫師ハ結核病ノ死體ヲ檢案シタル場合ニ付テハ、死體所在ノ場所ノ管理ヲナス者又ハ其代理ヲナス者ニ命令ノ定ムル所ニ依リ消毒其他ノ豫防方法ヲ指示スベシト、第二ハ醫師結核患者ヲ診斷シタル場合ニ在リテハ、患者又ハ其居住ノ場所ノ管理ヲ爲ス者若クハ其代理ヲ爲ス者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ消毒其他ノ豫防方法ヲ指示スベシト、義務、此二ツノ中ノ第一ノ場合ノ死體消毒ハ、一回デ足リルモノト思ヒマスガ、第二ノ場合ノ患者ニ在リテハ、此病質ノ當然トシテ三年五年ノ長キニ涉ルモノモアリマセウ、左様ナ場合ニ於テ一箇月若クハ一週間何回ト云フヤウナ消毒法ハ、別ニ定メラレルモノデアリヤ否ヤ、此點ヲ明カニシテ置ク

必要ガアルト思ヒマスカラ、其御答ヲ願ヒタイト思ヒマス、尙ホ序ニ申上ゲマスガ、私ニハ箇條ニ涉リマシテ數點ノ質問ガアリマスカラ、一問一答ノ法ヲ用キル方ガ明瞭ニナリマスト思ヒマスカラ其御積リテ願ヒマス、ドウカ委員長ニ於テモ其積リテ……

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 宜シウゴザイマス ○政府委員(杉山四五郎君) 小山君ノ御質問ニ御答致シマス、死體ノ場合ニ在リテノ消毒其他ノ豫防方法ヲ指示スル場合ハ一回ノ消毒ムダラウト思ヒマスガ、患者ノ場合ハドウナルカト云フ事ハ御尤ノ御質問ト存ジマス、其前ニ申上ゲテ置キマスガ、命令ノ定ムル所ニ依リテ消毒其他ノ豫防方法ハ、掲載サレマス規定範圍ハ幾多ゴザイマスガ、特ニ此委員會ノ質問ヲ機トシテ言明致シマスガ、是ハ書面指示ノ積リデアリマス、書面ヲ指圖セシメ、消毒其他ノ豫防方法ハ總テ書面ヲ指示セシムル腹案デゴザイマス、而シテ御質問ノ要旨ニ移リマスガ、先ヅ一度ノ消毒ム積リテ居リマスガ、固ヨリ診タル醫者ガ一人デナシニ醫者ノ變テ場合ナドハ、當然實施ノ一ニ於テ二ニナリマス、同一ノ醫者トシテハ一回書面指示ヲ致シマス、而シテ其指示シマス項目ハ、第一ハ病室ハ成ベク採光換氣ノ良好ナル部屋ヲ選ビ、清潔ニ努メ、掃除ハ塵埃ノ立タザルヤウ注意スルコト、次ニハ患者用ノ食器、被布、手拭、寢具等ハ專用ト致シマシテ、其清潔ニ注意スルコト、枕蒲團ノ襟ハ白布ヲ以テ覆ヒ、白地敷布ヲ使用スルコト、衣類寢具類ハ時々日光ニ晒スコト、第三ハ咳嗽、嚏ノ際ハ必ズ布紙片等ニテ口鼻ヲ覆フコト、第四ハ病室ニハ消毒藥液若クハ水ヲ入レタル唾壺ヲ具ヘ、咳嗽ハ之ヲ確實ニ消毒シタル後糞壺ニ投棄スルコト、咳嗽ヲ投棄シタル紙、布ハ燒却スルコト、第五ハ病室ニ於テ患者ノ使用シタル物品ハ消毒スルニアラズンバ他人ニ使用セシメザルコト、要スルニ斯ウ云フヤウナ事ガ要項デアリマス

○小山松壽君 更ニ第二條ノ第二項「消毒其ノ他ノ豫防方法ヲ行フベシ」ト命令事項ニナリテ居リマスガ、ドウノ位ノ程度方法ヲ以テスルモノデアリマスガ、殊ニ此條項即チ第二條ハ、醫師ニ取リマシテハ本條ノ終ニ於テ罰則ノ制裁ヲ受クルモノデアリマスカラ、其點モ明カニ致シテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(杉山四五郎君) 此點ハ實ハ小山君ノ御尋ノ通り、實ハ醫師ニ取リマシテ中ニ而倒ナコトデアリマスガ、此點ニ付キマシテハ伊東委員ノ前回御述ノヤウニ、寧ろ口届出義務ヲ負ハセルト、大ニ進ンダ御考デアリマスグレドモ、實ハ醫師ノ側ニナルト中ニサウ云フ事モ面倒デアルト云フノデ、先ヅ此位ノ指示義務ニ致シタノデアリマスガ、此事ヲ爲スガ如キハ——歐米先進國アタリニ對シテ、我日本ノ醫

師ガ公的衛生ノ機關トシテ、斯ノ如キコトヲ爲スガ如キハ固ヨリ當然デアルガ、多少ノ費用ヲ伴ヒマスカラ、書面ヲ實施セシムルノデアリマスガ、是等ハ醫師會ガ設ケテアリマスカラ、醫師會ヲシテ此邊ノモノヲ印刷シテモシマシテ、ソレヲ各自衛生會ニ屬セラル、醫師諸君ニ於テ、豫メ準備シテ置カレテ、サウシテ診察ノ際ニ之ヲ交付スル、又死體檢案ノ場合ニモ之ヲ交付スルコト云フヤウナコトニ致シタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○小山松壽君 更ニ第三條ニ付テ御尋シマス、第三條ニ「指示ヲ遵守セズト認ムルトキハ」トアリマスガ、是ハ醫師ガ施行ヲ指示シタ、而シテ之ニ遵守シタルヤ否ヤト云フ事ニ付テ、茲ニ疑問ガ起ラウト思ヒマス、言換ヘレバ醫師ハ如何ニシテ遵守セザルト認ムルカト云フ事ニ當ルノデアリマス、先ヅ其一ニノ場合ヲ申シマス、第一ニ、醫師ガ消毒又ハ豫防ヲ指定シタルモ、患者ノ家族ガ其指示通りヲ實行スルヤ否ヤト云フ事ハ終日其患者ノ家ヲ監視シナレバ認メルコトハ困難デアラウト思フ、斯ノ如キコトハ事實ニ於テ出來ルモノデアリマセウカ、ドウデアリマセウ、第二ハ、若シ前日ニ指示ヲシテ置キマシテ、翌日其患者ノ家ニ參リ其實行ノ如何ヲ聽キマシタトキニ、御指示通り致シマシタト云ヘバソレマデ、アリマス、何故ナレバ消毒豫防ヲシタカドウカド云フ痕跡ヲ認メルコトハ、頗ル困難デハナカラウカト素人考ニハ思フノデアリマス、第三ニ、豫防法ノ施行ヲ指示シタ幾日以内ニ實行スルカト云フ事ニ付テ、茲ニ規定ガナケレバ、今日ヤル、明日ヤルト云フヤウナコトデ、空シク時日ヲ延スルト云フヤウナコトハアリ得ル事ト思ヒマスガ、此所ヲニ對シテハ甚ダ細カキ事デアリマスガ、ドウ云フ風ナ手續ヲ執ッテ此目的ヲ達スルト云フ御考デアルカ、此點ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(杉山四五郎君) 洵ニ御尤ナル御質問デアリマスガ、是ハ先ヅ醫師ノ認定ノ如何ニ依ルノデアリマシテ普通ノ場合ヲ想像シタノデアリマスガ、醫師ハ何レ結核ト云フヤウナ場合ニ於テハ、固ヨリ此本法ノ第一條ノ指示マシ重患者デアリマスカラ、固ヨリ一遍タケ見テ後トハ見ナイト云フコトハ必ラズナイ、先ヅ數回ハ少クトモ診察スルノデアリマス、故ニ二度目ニ行キ、三度目ニ行キ、シテ居ル内ニ其事實ヲ認メタ時ニ於テノ申告デアルノデアリマシテ、刑法トカ警察規定ト云フ風ニ、醫師ガ初メカラ疑ノ眼ヲ以テ之ニ當ルト云フ考ハ一般ニ於テ持ッテ居リマセウ、此點ハ丁度小山君ノ法ノ運用ノ上ニ於テ御心配ガアッタト同ジヨリ、ヨリ以上ノ程度ヲ以テ、中央衛生會ハ多クノ醫師ノ集リデアリマスガ、大變此問題ニ付テハ適用ノ上ニ於テ心配ガアリマシタ、併シ其邊ニ付テハ前段御答申シタヤウナ趣

旨ヲ以テ、醫師ハ衛生上公德上ノ機關トシテ、固ヨリ斯ウ云フコトノ實行ヲ促スベク、彼等ガ其義務ヲ實行スベキ事ノ前提トシテノ立法デアリマスカラ、此申告ノ義務ヲ何故セヌカト云フヤウナコトヲ、警察ノ眼ヲ以テ之ニ臨ムト云フ考ハ持ッテ居リマセウノデアリマス、要スルニ其邊ノ事ハ何レ施行細則ニ大體指示シタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○小山松壽君 第四條、是ハ或ハ後ニ至ッテ政府當局者トノ協議ニ依リテ修正スル必要ガアルカトモ思ヒマス、併シ御説明ガ明瞭デアラナラバ、其必要ハ自然消滅スルノデアリマス、此「行政官廳」ト云フ文字デアリマスガ、官廳ト云フノハ地方長官廳ト云フヤウナ意味ヲ指サレルノデアリマスガ、無論ソレニ相違ナイト思ヒマスガ、今度此議會ニ政府カラ提出サレタ他ノ法案ニハ「行政廳」ト云フ文字ガ使ッテアリマス「行政廳」ト云フ文字ハ從來餘リ無カッタ文字デ、例ヘバ今度ノ道路法ナドハ「行政廳」ト云フ文字ガ澤山使ッテアリマス、是ハ法ノ運用上及法制ノ法則ヲ定メル爲メニ使ハレタ文字ト思ヒマスガ、此「行政廳」ハドウ云フ意味カ、所謂「行政廳」ト云フ意味デアリマスガ、或ハ地方長官廳ノ意味デアリマスガ、其意味ヲ御尋シテ置キタイト思ヒマス、尙ホ此事ヲ御尋申スノハ斯様ナ場合ヲ想像シテ御尋ヲスルノデアリマスガ「行政官廳」ハ結核患者又ハ其ノ死者アリタル場所ニ付家屋物件ノ消毒其他ノ豫防方法ヲ施行シ「トアリマスガ、此場合ニ若シ地方長官ト云フ文字ニ直ストスレバ「其ノ他ノ豫防方法ヲ施行シ」トアルハ豫防方法ノ施行ヲ市町村長ニ命ズルト云フヤウナ法ノ手續ヲ爲ス上ニ必要ナ事ガ起ッテ來ヤウト思ヒマスカラ、此意味ヲ御尋シテ置ク必要ガアルノデアリマス

○政府委員(杉山四五郎君) 此四條ノ「行政官廳」ト致シマシタノハ、丁度小山君ノ御質問ノ要點ニ當ルノデアリマス、仰セノ如ク行政廳ト申シマスト云フト、市町村長ヲ包含スル譯デアリマスガ「行政官廳」ト申シマスガ故ニ、市町村長ヲ含マセナイ積リデアリマス、地方長官——東京ニアッテハ警視總監ト云フ意味ヲ豫想シテ居リマス考デアリマス、尙ホ序ニ申上ゲマスガ、第五條ニナルト、行政官廳ノ中ニハ内務大臣モ含メタイ積リデアリマス、施行命令ヲ出シマス官廳、其邊ヲ豫想シテ居リマス

○小山松壽君 サウシマスルト唯今御尋申シマシタ法ノ運用手續ノ上カラ見マシテ、此時ニ市町村長等ニ命ジテ其豫防方法ヲ施行セシメル方ガ、手續上ノ簡便ヲ期スル上ニ於テ宜カラウト思ヒマスガ、單ニ斯ウ云フ風ニアリマスレバ、市町村長等ニ對シテノ命令ヲ爲ス場合ニ、其手續ヲ執ルコトニ不便デアラウト思ヒマスガ、其邊ノ法制上ニ付テノ御考ハ無論御留意ニナツタ事ト思ヒマスガ、如何デゴザイマス

○政府委員(杉山四五郎君) スカル條文ハ警察處分デアリマスカラ、是ハ矢張市町村長ニサセヌ方宜カラウト云フコトノ調査ヲ致シマシテ、斯ウ云フヤウニ規定致シマシタノデゴザイマス

○小山松壽君 第五條第二號、是ハ先日一般的ニ御尋申シタトキニモ、稍、此事ニ就テ御答ヲ得タノデアリマス、其後井島君カラモ此點ヲ考慮サレテ御尋ガアリマシタガ、其後能ク此法案ヲ詮議致シテ見マスト、此業態上病毒傳播ノ虞アル職業ニ從事スル者ト云フコトノ其範圍ヲ明確ニシテ置ク必要ナルコトヲ益信セラレルノデアリマス、殊ニ是ハ禁止スルト云フコトヲ餘程重大ナコトニナシテ參リマスカラ、業態上病毒傳播ノ虞、此範圍ヲ尙ホ明確ニモウ一應御説明置キテ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(杉山四五郎君) 大體豫測シテ居リマスルノハ、藝妓、酌婦、娼妓等接客ノ業者ハ勿論、警察取締ニ屬スル營業者ノ意味シテ居リマスルガ、其範圍ハ井島君ノ前會ノ御質問ニ對シテ、又御質問ニ對シマスル答辯ノ通りニ、施行命令ニ明定スルノ考ヲ持テ居リマス

○小山松壽君 是ハ按摩ト云フヤウナ類マデ入ッテ居ルノデゴザイマス

○政府委員(杉山四五郎君) 御問ノ通りデアリマス

○小山松壽君 何レ又其施行命令ノ中ニ御明記ニナルト云フコトデアリマスレバ、是ハ讓リマス

○清水市太郎君 今ノ點ニ付テ序ニ伺ヒマス、唯今小山君ノ尋ネラレマシタ點デゴザイマスガ、「マツサージ」ヲヤル者ハ入ッテ居ルト云フト、醫者ハドウデゴザイマスガ、醫者若クハ辯護士ハ……

○政府委員(杉山四五郎君) 是ハ前回ニ既ニ他ノ委員諸君カラモ質問ガ出マシテ、御答ヲ申上ゲマシタガ、醫者ハ含マヌ……

○清水市太郎君 醫者ヤ辯護士ハ含マヌト云フ……

○政府委員(杉山四五郎君) 左様デス

○小山松壽君 ソレカラ同ジク第五條第四號「其ノ疑アルモノ」トスウアリマスガ、其疑ノアルモノ、鑑別ハドウシテ認定サレルノデアリマセウカ、又之ヲ發見スルト云フコトニ於テモ、頗ル私ハ困難ナコトデアラウト思フノデアリマス、ソレテ少シ此一般ノ財産上ノ事ニ關スル權利ノ侵害ノヤウニナリマスルカラ、餘程法ノ運行ニ考慮ヲ爲サナクバナラヌト思ヒマスガ、是ハ古著、古蒲團、古本、紙屑、襪、飲食物其ノ他ノ物件ニシテ病毒ニ汚染シ「斯ウ云フモノハ」飲食物ノ如キハ別デアリマスガ、寧ろ消毒スルニアラザレバ賣買又ハ授受スルコトヲ得ズト云フヤウナ法ノ精神ト思ハレマスガ、サウ云フ風ナ手續デモ執リマセウカレバ、唯、疑ア

ルモノ、賣買若クハ授受ヲ制限若クハ禁止シト云フダケノコトデハ、其疑ヲ鑑別シ若クハ其病毒ノ汚染シト云フコトヲ發見スルト云フコトニ、非常ナ困難ガ起ルト私ハ思フノデアリマス如何ニシテ此法ノ運用ヲ爲サルト云フ御考デアリマセウカ、此點ヲ伺ヒマス

○政府委員(杉山四五郎君) 固ヨリ此財產權ニ對シマスル拘束デアリマスカラ、此法ノ運用ニ付テハ最モ慎重ナ態度ヲ以テ之ヲ爲サネバナラナイト云フコトハ、小山君ノ御述ベノ通りデアリマス、固ヨリ其消毒ガ出來テソレヲ使フモ宜イト云フモノデアリマスレバ、此適用外デゴザイマス、併シドウシテモ的確ニ病毒ニ汚染シ又ハ疑ガアルト云フ場合ハ、ドウモ之ヲ適用シナクバナラナイト思ヒマス、唯、明確ニ病毒ニ汚染スルト云フコトガ分ツモノナラバ宜イガ、疑ノアルモノト云フハドンナモノカト云フ御質問ニ對シテハ、是ハ一般傳染病豫防法ニ於テ、患者又ハ其疑ノアルモノト云フコトニ付テノ適用ト同ジク適用スル考ヲ持テ居リマス、例ヘバ病人ガ直接使用シタル場合トカ、又ハ病家カラ買取タトカト云フヤウナ、明カニ其疑アルモノト云フヤウナ場合ニ限局スルノ方針デアリマス

○小山松壽君 唯今ノ御答ヲ其疑アルト云フモノヲ、患家カラ買取タト云フコトノ事實ノ明カニナシテ居ルモノハ宜シウゴザイマスガ、澤山ノ物ヲ取扱フ上デ、ドウシテソレガ明確ニ其事實ヲ認識スルコトガ出來ルカドウカト云フコトハ、頗ル私ハ困難ナコトデアラウト思ヒマス、是ハ此机上ノ議論ヲシテ居ルノナラバ何デモアリマセウカ、實際ニ當リマシテ其疑アルモノヲ、是ハ疑アルハ無シヤト云フコトヲ實際ノ上ニ之ヲ行フト云フコトニ付テハ、隨分困難ナ場合ガ起ラウト思ヒマス、私ハ素人デアサウ云フコトハ分リマセウカ、此多數ノ委員諸君ニ於テ、サウ云フ場合ヲ御想像ニナリマシテ差支ナイト云フ御考ガ起ルカドウカ分リマセウカ、殊ニ此古著、紙屑、襪ト云フヤウナモノハ、是ハ患家カラ買取タモノデアアル、是ハ患家カラ買取ラザルモノデアアル、或ハ疑アルモノデアアル、是ハ疑ナキモノデアアルト云フヤウナコトガ、實際ニ於テ行ハレマセウカ、此邊ハ是ハマア銘々ノ見込次第ノモノデアリマスカラ、強テ此邊ヲ議論スル譯デアリマセウカ、如何ニモドウモ不安心ト私ハ思フノデアリマス、尙ホ一應御答ヲ得タイ

○政府委員(杉山四五郎君) 一應御答ヲ得タイ

○政府委員(杉山四五郎君) 前段ニ御答ヲ申シマシタ通り、傳染病豫防法、即チ虎列刺「ベスト」テ、ニフヤウナ九種傳染病ノ運用ノ上ニ於テ、矢張是ト同ジ規定ガアルノデス、而シテ何等差支ヲ生ジテ居ラナイ、故ニ當局トシマシテハ今小山君ノ御懸念ノ如キコトハナカラウト思ヒマス、ソレナラズ中央衛生會アタリニ於テモ、大分醫師ノ側ノ方ニシテ、別段運用

ノ上ニ於テ支障ハアルマイト云フノ意見ヲ持ッテ、矢張本條モ別段ノ御議論ガナカク、而シテ此委員會ニ於キマシテモ、固ヨリ申スマデモナク多數ノ「オーソリチー」ノ方ニシテ御在デアリマスカラ、若シ御懸念ガアリマシタラバ、委員様方ノ中ニ一ツ試ニ質問應答ヲシテ下サレバ、尙ホ宜カラウト思ヒマス

○小山松壽君 此點ハ尙ホ慎重ニ御考慮ヲ煩シタイト思ヒマス、第八條ニ移リマシテ「豫防上特ニ必要ト認ムルモノ」トスウアリマス、特ニ必要ト認ムルモノト云フハドウ云フ場合ヲ言フノデアリマスガ、ドウモ之ヲ讀シテ見マシテモ其内容ヲ審カニスルコトヲ得マセヌノデアリマスガ、之ヲ一應御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(杉山四五郎君) 御答申シマスガ、是ハ療養ノ途ガアリマシテモ、ドウモ自己ノ家ニ居ッテハ結核ノ豫防上ニ於テドウデアラウ、即チ地方官憲ニ於テモ其考ガアリ、而シテ又其患者自體モ入院ヲ希望スルト云フヤウナ場合ニ、結核療養所ニ容レルコトヲ必要ト致シマスカラ、サウ云フ場合ニ適用シヤウト云フ考デアリマス

○小山松壽君 私ノハ終リマシタ

○佃安之丞君 一寸御尋致シマス、元來此結核豫防ト云フコトニ付キマシテハ、吾モ非常ニ頭ヲ悩シテ居ッテ問題デアリマシタノデ、本案ヲ茲ニ御提出下スダコトヲ感謝スルノデアリマスガ、實ハ本案ヲ見マシテモ、肺結核又ハ喉頭結核ニシテ病毒傳染ノ危險アルモノト云フノガ目的デアッテ、第二條ニ「醫師結核患者ヲ診斷シ」ト明カニナシテ居リマスノデ、是ハ醫師自體ガ大ニ發奮シナクバナラズ問題デアリマスガ、兎ニ角天下多數ノ醫師デアルト、或ハ中ニハ結核患者ト思ヒマシテモ、其儘ニ結核ト診斷ヲセズニ看過シテ置イテ、終ニ其病毒ヲ傳播セシムルコトガアル、又一面カラ考ヘマシテモ、此病氣ハ初期ノ方ガ末期カラ見レバ病毒ノ傳播ガ甚シク、殊ニ微菌ノ力ガ強イモノデアリマスガ、其意味カラ致シマシテ尤モ醫師ニ誤診ノ罪ハ無イト言ヒナガラ、醫師ガ假ニ結核ト思ヒナガラ未ダ確定セズニ置ク場合ニ、確ニ結核デアルト云フ診斷ヲシテ、始メテ本法ヲ適用スルト云フコトニナルト、病毒ハ既ニ本法適用前ニ傳播スル憂ガアリマスガ、其邊ニ對シマシテハ、何レ各地方ノ醫師會若クハ其他ノ醫師ノ組合ヲ通ジシテ、督勵サレテ、早ク診斷スル方法ヲ講ズルヤウニ御訓諭等ガアラウト思ヒマスルガ、多クノ醫師ノ中ニハ或ル場合ニ於テハ斯ウ云フコトニ知識ノナイ醫師モナキニシモアラズト思ヒマスガ、此邊ニ對シテ診斷ト云フ文字ハアリマスガ、何等此結核ノ疑アルト云フ文字ガ何處ニモ出テ居ラヌト思ヒマス、是等ハ如何ナル御考ヲ以テ此法律ノ趣意ヲ貫徹セシムル御積リデアリマス

カ、其邊ノ御考ヲ伺ヒマス

○政府委員(杉山四五郎君) 御答致シマス、段々前回ニ於テモ本案ヲ提起シマスルマデノ當局ノ苦心ノアル所ヲ申上ダテ答デアリマスガ、御君ノ仰セノ如ク、所謂結核豫防ノ目的上、收容ノミテナク結核ト云フモノニ付テ、今仰セノ如キモノモ取締ルト云フヤウナ工合ニ、實ハ可能デアレバ固ヨリサウ云フ風ニシタイガ、専門家ノ語ヲ聽キマス、丁度今仰セノ如キ結核デアアルカ結核デアナイカト云フヤウナモノノ如キニ對シ、豫防ヲ實施シ、義務ヲ負ハセ、制裁ヲ附スルト云フ如キコトハ、是ハ法ト云フモノヲ造ル上ニ於テサウ云フ穩カナラヌモノヲ造ルト云フコトハ、ドウデアラウカト云フソガ第一點デアリマス、而シテ又御君ノ仰セノ如ク、早期ノ中ニ早ク之ヲ療治スルト云フ方ヲ考ヘルコトガ、寧ろ先決問題デアラデ、是ハ御同感デアリマス、是ニ付テハ今御話ノ如ク一方ニ醫師會ト云フ國家ノ公的機關ガアリマス、其醫師會ニ於テ各醫師諸君ガ一致團結シテ、此公的機關ノ本能ニ立歸ラレテ醫師諸君ノ公徳心ニ訴ヘ、此方面ニ於テ十分責任ヲ以テ論斷サレタ場合、成ベク早ク豫防方法ヲ講ズルヤウニシタイデアリマス、又一面ニハソレト同時ニ官民一致協力シテ、此結核ノ豫防ニ當ラナクハナラヌ、是ニハ民間ノ大方ヨリノ寄附等ヲ待テ、早期診斷書ノ如キモノヲ作テ、早期ニ於テ之ヲ診斷シ、彼等ヲ診テ早ク此病氣ノ恐ルベキコトヲ知ラセ、是レノ治療及他ニ傳染シナイヤウニスル所ノ注意ヲ促シタイ、サウ云フ考ヲ持テ居リマス、デ、大體御君ノ御懸念ノ如キハ、十分考慮ヲ加ヘテ積リデアリマス

○佃安之丞君 尙ホ今ノ御答辯ニ依ッテ伺ヒタイ、スルト此法案ハ畢竟病氣ガ或ル程度マデ進ンダ際ニ豫防スルト云フ意味ニナルノデアリマス、早期ノ意味デハナイノデアリマスカ

○政府委員(杉山四五郎君) 御問ノ通りデアリマス

○井島義雄君 此第十五條ノ制裁ニ關スル點ハ、第六條ト比較シテ甚ダ輕イヤウデアリマスガ、醫師ナドハ能ク傳染病ノ場合ニ於テ隱蔽シテ患者ノ意ヲ迎フルコトガ往々アルノデアリマス、ソレト又患者ニ對スル場所ヲ管理スル者ノ消毒、或ハ死體檢案ト云フ事ハ非常ニ重大ナル事デアリマス、是ガ嚴正ニ行ハレヌト、ドウモ結核ノ豫防ハ困難ト思ヒマス、ソレデ是デハ制裁ガ輕イト思ヒマスガ、當局ノ御考ハ如何デアリマセウカ

○政府委員(杉山四五郎君) 實ハ井島君ノ御述ノ如キ事ハ政府當局ニ於キマシテモ十分考慮ヲ加ヘマシタノデアリマス、元來醫師ハ醫師法ノ明文ニ依テ其分限ヲ確保セラル、ノデアリマス、申上グルマデモナク醫師ノ業務ハ營

業ニアラズシテ公的機關デアルト云フコトハ、内務大臣ガ富山縣ノ某醫師ガ旨目ニナリマシタトキ營業ヲ取消シマシタ、其時ニ行政訴訟ヲ提起サレマシテ、營業ノ許否ト云フ事カラ出訴シマシタル際ニ、當時私ハ内務大臣代理トシテ訟廷ヘ出マシテ、其時醫師ノ業務ハ營業ニアラズト云フ前提ノ下ニ防訴抗辯ヲ致シマシタ、幸ニ其主張ガ容レラレマシテ、行政裁判所ノ判決ガ醫師ノ業務ハ營業ニアラズト云フコトニナリテ居リマス、斯ノ如ク醫師ノ業務タルヤ所謂公的機關デアアル、既ニ一方ニ醫師法ニ於テ醫師ノ分限ガ確保セラレ、又醫師ハ醫師會ヲ設テ其公的機關タル所ノ活動ヲ爲シ得ル所ノ規定モアル、斯ノ如ク段々醫師ノ品位ト云フモノガ認めラレツ、アルコトハ、恰モ辯護士ノ辯護士法ニ於ケル如ク、其地位其分限ト云フモノガ斯ノ如ク公的の機關ノ一デアルト云フコトニ鑑ミテ、實ハ先程御君ノ御意見モアリマシタガ、斯ウ云フヤウニ消毒其他豫防方法ヲ指示スベシナド、云フ、法律ノ命令ニ依ッテ之ヲヤルナドト云フコトノナイヤウニ、立法者トシテハ希望スルノデス、併シ井島君ノ御心配ノ如ク矢張斯ウ云フコトハ、或ル程度マデ法ヲ拘束ノ規定ヲ設ケルガ宜カラウ、實ハ最初ハ斯ウ云フ拘束ノ規定ヲ置キマシタガ、是ハ唯一ノ標準ヲ指示スルモノデアアルガ故ニ、醫師ハ固ヨリ斯ウ云フコトヲ爲ス者デアアルガ故ニ、制裁ハ無イデモ宜イデアナイカト云フ說モアリマシタガ、併シ法ノ立前トシテ凡ソ斯ウ云フ義務ヲ負ハシテ置イテ、ソレニ制裁ヲ附サヌノハ立法トシテ當ヲ得タモノデアナイト心得マシタカラ、科料ト云フ位ノ輕微ノ制裁ヲスルコトニシマシタ、成ベク斯ウ云フ制裁ナドヲ附スルコトノナイヤウニ、醫師諸君ガ其位置ノ重大ナルニ鑑ミラレテ、必ズ實行セラル、モノトハ、私共信ジテ居リマス、右様御諒承ヲ願ヒマス

○井島義雄君 尙ホ御考慮ヲ煩ハシテ見タイト思ヒマス

ノハ、無論第十五條ノ如キハ公益ヲ無視シテ自己ノ地位ヲ顧ミザル者ニ對スル制裁デアリマスカラ、自重心アル醫師ニ對シテハ何等必要ハアリマセヌガ、法律ノ保護ニ依ッテ、營業ニアラザル公的職務ヲ執シテ居ル者ガ犯シタ場合ハ、何等法律ノ保護ヲ受ケヌ地位ニ在ル者ガ犯シタ場合ヨリ、一層其情ガ憎ムベキモノデアナイカト思フ、一例ヲ申上ダレバ途中小便無用ト云フコトハ、紳士ガ自重シナクハナラヌコトデアリマスガ、科料デアアルカラ幾ラ出シテモ差支ナイト云フノデ、制裁ガ極ク輕イカラ人ガ守ラヌト云フヤウナコトガアル、其點ニ付テノ御調査ハ如何デアリマセウカ、矢張輕クトモ醫師ハ皆自重心アル者ト見做シテ差支ナイモノデアリマセウカ

○政府委員(杉山四五郎君) ドウモ井島君ト私ノ意見ガ相違シテ居ルノデ、是ハ何遍申上ダテモ何デアリマスカラ、ドウカ大體前段ノコト、御諒承ヲ願ヒマス

○井島義雄君 承知致シマシタ、第五條ノ第二號ハ小山君カラ質疑ガアリマシテ大分明瞭致シマシタガ、尙ホ一點伺ヒ置キタイト思ヒマス、當局ノ御趣意ハ、法令ノ規定ニ依ッテ職務ニ從事シテ居ル者ハ、職務禁止ノ制裁ヲ加ヘナイ、斯ウ云フ御趣意ノヤウニ思ヒマスガ、法治國ノ觀念ガ段々進歩致シマスレバ、床屋モ或ハ按摩モ其他「マツサー」ジモ、悉ク公ノ意味ヲ持ッテ居ル職務ハ、法律ヲ以テ其資格ヲ定メ法律ニ依ッテ其職務上ノ事ヲ規定スル傾キニナルト思フノデス、私ハ此結核豫防法案ノ適用ヲ普カラシメル上ニ於テハ、縱令法律ニ依ッテ資格ヲ得テ、其職務ニ從事シテ居ル者デモ、社會ニ對シテ危險ヲ及ボス場合ニ於テハ、ソレヲ禁止スルト云フ意味ノ力強イ豫防法デアナイト、社會ニ十分ナ效果ヲ生ジナイト思フノデアリマスガ、其邊ノ御意見ハ如何デアリマスカ

○政府委員(杉山四五郎君) 御問ノ通りト心得マス、先般井島君ノ御問ニ對シテ、法令ノ規定ニ依ッテ執シテ居ル其職分業態ニ向ッテハ、適用セヌト云フヤウニ申シマシタガ、尙ホ熱考ヘテ見マスルト、今井島君ノ御述ノ通り結核ト云フモノヲ豫防シ、結核ヲ撲滅スルト云フ趣旨ヲ徹底セント欲スレバ、勢ヒ先程小山君ノ御問ニ對シテ申上マシタヤウニ警察取締ニ屬シマスルヤウナモノハ大體之ヲ入レル方ガ宜カラウ、而シテ其趣旨ハ、矢張人權ニ非常ニ關係ヲ持ッテ居リマスカラ、施行命令ニ依ッテ種類ヲ限定ノ明定スベキモノ、ヤウニ考ヘテ居リマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 先刻御要求ニナリマシタ陸軍ノ衛生部ノ主任者ガ出席致シマシタカラ、御質問ニナリマスカヤウニ...

○小山松壽君 他ノ方ノ質問ガ濟ミマシタ後デ伺ヒマス

○井島義雄君 大體了解致シマシタガ、尙ホ私ノ聽落シカト思ヒマスカラ、一遍伺ッテ置キタイト思ヒマス、矢張第二號ニ關係シテ居リマスガ、サウ致シマス、法令ノ規定ニ依ッテ職務ニ從事スル者ト云フコトニ、抽象的ニ規定セズシテ、施行命令ノ方ニ具體的ニ例示シテ禁止シ得ルモノ、種類ヲ明示シテ置クト云フ御趣意デアリマセウカ

○政府委員(杉山四五郎君) 具體的ニ明示致シマシテ、其都度尙ホ必要ニ應ジテ省令デアリマスカラ「フレキブル」仲縮ガ出來易ウゴザイマス、法律デハ出來マセヌケレドモ、施行命令デアリマスカラ必要ニ應ジテ追加致スコトニ致シマシテ、當初ノ施行命令ニ先ツ具體的ニ指示シテ、其都度必要ガアレバ追加スル、斯ウ云フコトニ致シタイト思フデ居リ

○井島義雄君 承知致シマシタ、サウ致シマスト、先般ノ御答辯ニ依リマシテ、醫師、辯護士、神職、僧侶ト云フヤウナ者ニ對シテハ、禁止規定ノ適用ガ無イト云フコトデアリマス、斯様ナ者ハ極メテ多數ノ人ニ接觸シテ傳播ノ虞レアルモノニ相違アリマセヌカラ、サウ云フ者ノ家庭若クハ其職務ヲ執ル所ノ場處ニ付テハ、豫防的ノ施設ヲ命ズルト云フコトニ付テハ、第三號若クハ第四號ノ規定デ十分デアルト云フ御考デアアルカ、其邊ノ御考ヲ伺フテ置キマス

○政府委員(杉山四五郎君) ソレハ何レ此法ノミデアハリマセヌ、何レ此結核豫防法ノ外ニ、所謂醫師トカ、辯護士トカ、神官、僧侶ノ如キ方々ハ、社會ノ上部ニ位スル方デアリマシテ、國民衛生ノ爲メニハ固ヨリ深ク考慮アラセラルコト、考ヘル、故ニ自己ノ個人衛生ヲ重シセラル、ト同時ニ、他面一般衛生ニ向シテモ深甚ノ注意ヲ拂ハレル方ミト考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ多クノ人ニ接セラル、際ニハ、自衛ト共ニ他ニ傳染サセナイヤウニ、餘程其邊ノ事ハ先ヅ大體サウ云フコトニ依テ促シテ行キタイト考ヘテ居リマス、ソマリ德義ニ訴ヘルト云フヤウナ精神デゴザイマス

○井島義雄君 サウ致シマスト中流以上ノ肺結核患者ト、中流以下、所謂下層社會ノ肺結核トハ、統計上下チラガ多クナテ居リマスカ

○政府委員(杉山四五郎君) ソレハ本案ヲ提出致シマシタル劈頭ニ於テ、私カラ申上デマシタ際ニ申シマシタ通り、固ヨリ是ハ殆ド平民病ト云フ位デ、實ハ下層ノ方ガ非常ナ勢ヲ以テ激甚ニナリソ、アルデアリマス、中流上流ハ比較的少イ、下層ノ方ガ最も多數ヲ占メテ居リマス

○小山松壽君 陸軍當局者ニ御尋スル前ニ、唯今文部當局者カラ學校衛生ニ關シテ前回要求シテ置キマシタ書類ヲ受取リマシテ、一點ノ疑ガ起リマシタカラ、此場合承テ置キマス本法ニ於テハ、結核ト稱スルハ肺結核又ハ喉頭結核ト下限テアル、然ルニ文部省ノ衛生指前事項ノ豫防規定ノ中ニ「肺喉頭以外ノ結核」ト云フコトガアリマス、本法以外ノ結核ト云フモノニマテ豫防規定ノ中ニ加ヘテアリマス、潰瘍結核ト云フヤウナ文字モ使テアリマス、而シテ此文部省ノ取締規定ノ上カラ申セバ、昇校スルコトヲ得ズトカ、若クハ昇格ヲ停止スルト云フヤウナ事ヲ指示シテ居リマス、爾カ致シマスト本法ノ取締事項ト學校衛生ノ豫防規定トノ間ニ錯誤ガ起リテ參ラウト思ヒマスガ、是等ニ對シテハ如何様ニ措置サレルモノデアリマセウカ、此點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(杉山四五郎君) 私ハマダ今日小山君ノ御手ニ入りマシタ文部省ノ規定ハ、交渉ヲ文部省ヨリ受ケテ居リマセヌ、ソレハ文部省ノ會議ニ於テ制定交付シタモノデア

アリマス、成程先般文部ノ政府委員ノ赤司君ヨリ申サレマシタ通り、或ル同僚ノ一人ガ—確カ醫務課長ト記憶致シマスガ、是ガ文部ノ衛生委員ノ一人トシテ其議ニ加タモノデアリマセウカ、是ハ其者限リノ語デ、何等交渉ヲ受ケテ制定ニ係テ居リマセヌカラ、其規定ニ付テハ讀シテモ居リマセヌシ、隨テソレニ對スル責任ヲ此衛生當局ガ受ケル譯ニ行キマセヌ、併シ今御尋ノ如ク結核ノ如キハ詰リ文部ノ方ハ肺結核、喉頭結核ノ外ニ、他ノ幾多ノ結核ノ規定ガアル、潰瘍結核トアリマスノニ對シテ、肺結核又ハ喉頭結核ニシテ病毒傳播ノ危険アルモノトアリマスガ、此肺結核以外ノ事モ規定シテアルト云フ御話デアリマス、サウ致シマストバ寧口結核豫防法ヨリ文部省ノ方ハ教員生徒ニ付テ深ク慮ツヤウナモノデアリマスガ、併ナガラサウ致シマスト、此規定ニ準據スルト云フ官立ノ學校ハ、此規定ニ準ジテ豫防ニ關スル事項ヲ施行スルデアリマスカラ却テ適用ガ易イ、此方ヨリ狭クバ貴方ノ御心配ノヤウニ運用上困リマセウケレドモ、此方ヨリ廣ク規定シテアル、其狭イモノニ準スルデアラカラ、何等運用上差支ナイト思ヒマス、尙ホ不十分デアリマスレバ文部ノ政府委員カラ答辯致シマス

○小山松壽君 尙ホ此點ハ文部當局ト衛生當局トノ間ニ打合セテ望シテ置キマス、先刻軍事上ノ方面カラ見マシタ本法施行ニ對スル方法ヲ承ルコトヲ申上デテ置キマシタガ、此場合先ニ申シマシタ質問ニ對シテ御答ヲ得タイト思ヒマス

○陸軍二等軍醫正合田平君 先程ノ御質問ノ陸軍ニ於ケル統計ニ付テ御答致シマス、胸膜炎並ニ肺結核、大正四年度ニ於ケル減耗デアリマス、ソレハ數字ヲ御尋ニナツサウデアリマスガ、結核ノ方ハ死亡ガ肺結核ガ十一、其他ノ結核ガ三十七、除役ガ肺結核ガ六百十七、其他ノ結核ノ爲メノ除役ガ百九十七、合計減耗ガ八百六十二デゴザイマス、陸軍全體ノ減耗ノ三千六十二ニ對シテ、約二割二分ノ減耗ヲ示シテ居リマス、胸膜炎ノ方ハ死亡ガ三名、除役ガ六百十八、合計六百二十一、之ニ對シテ全體ノ減耗ガ三千六十二デアリマスカラ、矢張約二割二分、斯ウ云フ具體的ノ數字ヲ申上デテ置キマス尙師團別ニ付テハ數字ガ御入用ナラバ持テ居リマス

○小山松壽君 先刻現役ト在軍人トヲ別ケテ御尋致シマシタガ、唯今ノ御答ハ總テ一通ジテノ事デアリマスカ

○陸軍二等軍醫正合田平君 前ノハ現役ニ付テノ統計デアリマス、在郷者ニ付テノ統計ガ御入用ナラバ後ニ取調ベテ差出シマス

○小山松壽君 更ニモウ一點御尋致シマス、近時工業熱ノ勃興ノ爲メニ、農村ノ壯青年等ガ次第ニ工業地ニ移住

スル熱ガ滔々ト見ラレルノデアアル、試ニ其數字ヲ見マスト、大正三年ノ工場勞働者ガ男工三十五万八千九百四十七人、四年ニハ三十八万餘、五年ニハ五十万餘、六年ニハ六十万八千、七年ニハ七十万人以上八十万ニモ達スルデアラウト云フ、是等ノ壯丁青年ハ、四圍ノ事情上病毒傳播ノ媒介トナルベキモノニ接スル機會ガ多イト思ヒマス、ソレカラ農村ノ子弟デ兵役ノ義務ニ服スル者ガ三十万位ハアラウト思ヒマス、工業勞働者ノ多數ノ中ニハ、隨テ兵役ノ義務ニ服スル者ガ多イト云フコトハ當然ノ事デアアル、更ニ又國防上ノ事カラ見マスト、兵備ノ充實若クハ擴張、殊ニハ又戰時四十二軍團ト云フヤウナ計畫モ内定サレテ居ルト云フコトデアリマスカラ、隨テ壯丁ノ検査等ニ於テ、兵ノ多數ヲ得ルガ爲ニ—語弊ガアルカ知リマセヌガ、勢ヒ粗漫ナラザルヲ得ヌト云フヤウナ關係ガ生ジハシナイカ、而モ一方ニ農村ノ壯丁ガ、病毒ノ傳播トナルベキモノニ接スル機會ガ多イト云フコトニナルト、是等ニ對シテハ軍事當局者トシテハ十分注意ヲ拂ハナケレバナルマイ思ヒマス、更ニ海軍ノ方ニ其率ガ多イト云フコトハ、之ヲ側面カラ觀察シマスト、其居住ガ狹隘ニシテ、病毒蔓延若クハ傳染ノ虞ガ多イ結果デアラウト思ヒマスガ、陸軍ノ兵營等ノ建築上ノ關係カラモ、無論ソレヲ看過スルコトハ出來マイト思ヒマス、更ニ又陸軍軍人休暇規則ノ第四條ノ慰勞休暇ノ事ヲ改正シテ—先回ノ貴族院ニ於テ、議員ノ質問ニ對シテ總理大臣モ答ヘラレテ居リマシタガ、此規則ヲ改正シテ農繁ノ季節ニ、二週間乃至三週間若クハ延長シテ其手助けヲ爲サシムルト云フコトハ、一面ニ於テ食糧問題等ノ調節ヲスル必要モアルカラト云フ風ナ、原首相ノ御答モアリマシタガ、現役ノ兵デ農村ノ壯丁ガ七割、都市ノ壯丁ガ三割ト云フヤウナ所カラ見マシテ、現役兵ガ約四十万ト云フコトニ打算シマスト、先刻申シマシタ三十万ノ數ニ近ク相當ルデアリマス、是等ノ事ニ對シテ即チ一面ニ於テ軍備ノ擴張ヲスル爲メニ壯丁ヲ多ク要シ、一面ニ於テ慰勞休暇ヲ與ヘテ歸郷セシムル結果トシテノ關係ト、此兩方面カラ見マシテ、其病毒ヲ營内ニ搬入スルト云フヤウナ虞ハ、杞憂デアナイト思フデアリマス、ガ是等ノ事ニ對シテ軍隊ト社會衛生ト云フヤウナ關係ニ對シテハ、ドウ云フヤウナ御考ヲ持テ居ラル、ノデアアルカ、固ヨリ此休暇規則ヲ改正サレテ、今後ニ實行サレルモノデアリマスカラ、將來ノ事ニ對シテノ打算ノ程度ハ、御分リニナルコトハ困難デアラウト思ヒマスガ、豫メ此事ニ付テ備フルノ必要アリト私ハ思フデアリマス、是等ニ對シテハ如何ナル御方針ヲ以テ將來ノ事ニ處セラレルカ、此點ヲ私ハ伺ヒテ置キタイト思ヒマス、私ノ質問ハ陸軍當局ニ對シテハ是デ終ルノデアリマス

○陸軍二等軍醫正合田平君 徵兵検査ノ事柄ニ付テノ御心配ノ點デアリマスガ、是ハ兵員ヲ澤山取ル關係上、多少御質問ノヤウナ憂ハアリマスガ、併シ軍隊デモ自營上結核ノ豫防ト云フコトニ付テハ、選兵ノ上ニ餘程深イ注意ヲ拂テ居ル積リデアリマス、其等ノ疑ノアル者ハ甲種ナリ乙種ニ這入ルト云フコトハ、普通ノ手續ノ上カラハナイ積リデアリマス、唯、兵員ヲ澤山取ルカラ、サウ云フ者ガ這入ルデアリマス、御心配ハ御尤デアリマスケレドモ、事實ノ上ニハサウ云フ點ハ自分ハ無イヤウニ考ヘテ居リマス、ソレカラ慰勞休暇ヲ與ヘル際ニ兵ヲ出シテ、ソレガ地方ニ病毒ヲ散亂スル虞ガナイカト云フ點デアリマスガ、勿論除ニ於ケル軍醫ノ診斷ヲ絕對ニ確實トハ申サレマセヌケレドモ、矢張總テ結核ノ豫防ニ付キマシテハ、病毒ヲ早ク發見スルト云フコトニ付テハ、可ナリ努メテ居ル積リデアリマスカラ、萬一ノ遺漏ガ無イトハ申サレマセヌガ、大體ニ於テサウ云フ者ガ歸郷スルト云フヤウな場合ハ極ク少クテ、却テ色々ノ急性ノ傳染病ナドヲ入營ノ際ニ又持テ來ルヤウナ心配ガナイカト云フヤウナ點ニ付テ、隨分考慮ヲシテ居ルヤウナ譯デアリマス、大體ニ於テハ、マアサウ云フ心配ハ十分シマスガ、唯今ノ御質問ノ程度ノ事ハアルマイト考ヘテ居リマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 結核豫防法案ニ付テノ御質問ハ大分詳細ニ互ニテ終了ヲ告ゲタヤウニ見エマスガ、マダアリマスガ

○井島義雄君 モウ一點内務當局ニ御尋シテ置キタイト思ヒマス、第五條ノ第三號デアリマス、是ハ甚テ適用ガ廣イ規定デアリマスガ、私或ハ不十分デアリカト思フ一點ガアリマス、念ノ爲メニ御答ヲ願フテ置キタイト思ヒマスガ、場所ノ管理ヲ爲ス者若ハ其ノ代理ヲ爲ス者ト下ウアリマスガ、是ガ私共ノ考ヘル所デハ貸座敷ノ如キ最モ下等社會ノ者ノ登樓スル所ハ不潔ヲ極メテ居テ、傳播ノ媒介物ガ多クデアリマスガ、貸座敷其ノモノハ相當ニ管理シテ居ルケレドモ、宿屋ニ於ケル蒲團、貸座敷ニ於ケル蒲團ト云フモノハ、多ク娼妓其者ノ所有ニテ居ル、娼妓ハ蒲團トカ著物ハ自分テ持テ居ル、貸座敷場所ヲ借テ營業ヲシテ居ルト云フ状態デアリマス、多クハサウ云フ實例ニテ居ル、サウ云フ場所ノ管理ヲ爲シ、貸座敷業者ニ大ニ此必要ナル施設ヲ命ジテモ、蒲團ナドハ宿屋ナドノヤウニハ清潔シナイ、貸座敷業者ハ女郎ノ物ハ銘々勝手デアルト斯ウ言フタ日ニハ、第三號ノ適用ノ裁判所ニ於テスルコトハ出來ナイ或ハ立法者ノ考ガ洽ク行渡ラヌカモ知ラヌガ、サウ云フ點ハ疑問ノナイヤウニ包括ノ規定ヲスルコトガ必要デハナカラウカト考ヘマスガ、其點ニ於テノ御考ハ如何デアリマスガ

○政府委員(杉山四五郎君) 政府當局ノ考ヘテ居ルハ、今ノ井島君ノ御質問ノ娼妓ハ自分テ蒲團ヲ持テ居ルカラ場所ヲ借りテ居ルケレドモ、適用ガ出來ナイイラウト云フコトデアリマスガ、三號ノ此「旅店、料理店、理髮店其ノ他ノ客ノ來集ヲ目的トスル場所」ト云フ内ニハ、勿論貸座敷ハ含マレテ居リマス、其場所ニ付キ病毒傳播ノ媒介トナルヘキ事項ヲ制限シ若クハ禁止シテアリマス、是デ其場所ノ管理ヲ爲ス者、又ハ客ノ來集ヲ目的トスル場所ニ付キ、病毒ノ傳播ノ媒介トナルベキモノトアリマスカラ、其所有者デアリマス娼妓ニモ是ガ適用シ得ルヤウニ施行細則ヲ規定シタイト思ヒマス

○井島義雄君 場所ニ付キ制限若クハ禁止ハシテアリマスガ、宿屋ノ取締規則ヲ見マスト蒲團、敷布其他宿泊ニ使用スル品物ニ付テ、積極的ニ斯ウ云フコトヲ命ジテアルガ、唯今ノ政府委員ノ言ハレルニハ、其場所ニ付テ制限若クハ禁止ヲシテアルカラ、其娼妓ノ所有物モ包含シテ適用ガ出來ルト言ハレマスケレドモ、其制限禁止ニ云フコトハ、例ヘバ日光ニ曝セトカ、或ハ消毒ノ敷布ヲ用キルトカ、必要ノ衛生事項ノ制限禁止ヲ、積極的行爲トシテ命ズル必要ガアルト思ヒマスガ、場所ノ管理ヲ爲ス者ト云フ中ニ包含セシムルヤウニシナケレバナラヌト思ヒマスガ、其邊ノ御考慮ハ如何デアリマスガ

○政府委員(杉山四五郎君) ソレハ成程其場所ニ付キトアリマスカラ、此法律ヲ限定ノ三文字通りニ解釋スレバ、其場所ニ付テノ制限禁止デアリカラ、一寸出來ナイカノヤウニナリマスガ、サウ云フ場合ニハ成程場所ノ範圍外ニアルカモ知レマセヌガ、併シ管理者ニ命ジマスカラ、管理者ガ娼妓ニ供給スルモノハ適用ガ出來ルガ、其外ニ適用ガ出來ナイ虞ガアレバ、其場所ノ管理者ニ向テ命ズルト云フ方ノ側カラ、其蒲團其他ノ物ニモ命ズルトカ、或ハ管理者ガ造テ提供スルトカ何トカ、其等ノ細目ニ付テハ遺漏ナキヲ期シタイト思ヒテ居リマス、其邊ノ所デ一ツ...

村ニ結核患者ガ漸次其數ヲ増シテ來タト云フコトハ、其第一ノ原因トシテハ、兵力ヲ増ス上ニ於テ漸次農村ノ青年ヲ徵兵シテ而シテ、兵營ニ入レテ、兵營内ニ於テ彼ノ構造ノ關係上結核病毒ニ感染シ、是ガ歸郷シテ其農村ニ病毒ヲ蔓延セシムルト云フ結果、漸次農村ニ結核患者ノ數ヲ増ス上ノ最大原因デアアル、勿論他ノ一面ニ於テハ、都會ニ出テ居リマス、學生等ノ病毒ヲ其農村ニ搬入スルトノ原因モ、是ハ認メルコトガ出來ヤウト思ヒマスガ、主トシテ兵營ニ於テノ關係上、其農村ニ結核患者ノ數ヲ増スト云フコトハ、爭ハレヌ事實デアアル、斯ウ云フ事デアリマスカラ、此點ニ對シテハ軍事當局者ハ十分ニ注意セラレシムルコトヲ望ミマス、但シサウ云フ傾向ガナイト云フコトノ御斷言ガアレバ、私ノ憂ハ除カレルデアリマスガ、一言申シテ置キマス

○井島義雄君 餘程質問モ多クアリマスシテ、色々議論シテ居レバ限ノナイコトデアリマスカラ、此邊ヲ質問終了ト云フコトニ致シタイト云フ動議ヲ提出シヤウト思ヒマス、其決定ニ依テ更ニ意見ヲ出スカ否ヤト云フコトニシタイト思ヒマス、モウ質問終了ト云フコトニ御決定ヲ願ヒマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 唯今御君カラ質問終了ノ動議ガ出マシテ、御賛成ノ方モアリマスガ如何デアリマスガ

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) ソレデハ質問ハ終了シマス

○佃安之丞君 質問ガ終了シタラ、引續イテ意見會ヲ開イテ、讀會省略ノ上ニ確定スルノ意見ヲ提出シマス

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 唯今讀會省略ノ動議ガ出マシタガ、御賛成ガアリマスガ

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) 贊成モナイヤウデアリマスカラ、引續キニ讀會ヲ開キ、討論ニ移ラウト思ヒマス

○小山松壽君 吾ニトシテハ他ニ「トラホーム」ノ方モアルデアリマスカラ、本案ノ採決ハ御延期ヲ願ヒタイ、重大問題デアリマスカラ、一應黨議ニモ附セナケレバナラヌカラ、之ヲ御相談致シマス

「贊成」ト呼フ者アリ

○委員長(醫學博士金杉英五郎君) ソレデハ今日ハ是ダケニシテ、明日午後一時ヨリ引續キ開キマス

午後零時二十五分散會